

山梨県の広報誌

ふれあい

特集号

春

vol.52



巻頭 第46回信玄公祭り

やまなしの誇り
信玄公役に挑戦

落語家/やまなし大使

三遊亭小遊三さん

動画で
見てみよう

第46回信玄公祭り

やまなしの誇り 信玄公役に挑戦



撮影協力: 国立演芸場

落語家 / やまなし大使

三遊亭小遊三さん

Koyuzo Sanyutei

1947年3月2日生まれ。大月市出身。
1968年明治大学在学中に三代目 三遊亭遊三に入門。
1969年三遊亭遊吉として前座、1973年小遊三となり二ツ目昇進。1983年真打昇進。
1980年・2001年文化庁芸術祭優秀賞受賞。
人気長寿番組「笑点」をはじめ、テレビや高座で活躍中。
県立都留高等学校時代には卓球部の主将を務め、
1964年に開催された東京オリンピックの聖火ランナーに
選ばれ、地元・大月を走った経験もある。

今年で46回目を迎える信玄公祭り。祭りの
メインイベント「甲州軍団出陣」で信玄公役を
務めるのは、落語家の三遊亭小遊三さんです。
山本勘助役に林家三平さん、特別ゲストに
林家木久扇さんを迎え、小遊三さん演じる
信玄公との共演に期待が高まります。
落語家として独自の存在感とユーモアを
生かし「これまでになく新しい信玄公を」と意
気込む小遊三さんに、信玄公祭りへの抱負
や、山梨への思いを伺いました。

動画で見てみよう! 小遊三さんのインタビュー

①スマートフォンまたはタブレットに「Layar」の
ARアプリをダウンロード(無料) ②アプリを
起動 ③上の写真にかざした後、タップする
と動画が再生されます。



Layar(レイヤー)



武田信玄を演じます！
 実際には会ったことはありませんが、信玄公の印象といますと、やはり山梨のシンボルですね。山梨の歴史には欠かせない人物ですし、あと少して天下を取ることができたほどの名将ですから、そんな偉い人を演じることになるなんて、ビックリしましたよ。でも同時に、誇らしさとうれしさを感じました。

こここのところ信玄公役は県外の方がやっていましたよね。だから山梨出身の私が演じさせてもらうことで、武田信玄を山梨に取り戻したような気持ちがあります。生粋の甲州人、三遊亭小遊三が演じる武田信玄を、皆さん応援してください！

私らしい
 武田信玄を演じます！



三平さんと木久扇さんとの
 共演も楽しみです

落語家ですから、あまり強そうに見えないと思いますが、明るい信玄公を演じたいなと思っています。最近落語家仲間の春風亭昇太さんがドラマで今川義元を演じるなど、落語家が役者となることもありませんが、重みを感じる武将の台詞は落語家には難しいですね。ですから、私は台詞をあまり言わないようにします。でも全てこれからなん

今も私は山梨の人間だと思っています

私は学生時代や前座時代も、大月から東京まで電車で通っていました。今も実家があるのでよく帰って来ますよ。ですから、改めて故郷として意識したことはないですね。今でも自分は山梨の人間だ、山梨で暮らしているという思いが強いですから。今はちよつと東京に下宿をしているみたいな感じですかね。

山梨は首都圏からのアクセスが良いという地の利もあるし、暮らしやすいです。それに、富士山、富士五湖をはじめとする豊かな自然、ブドウやサクランボ、モモといったフルーツなどの地域資源が凝縮されていて、とても魅力的な所です。

で、演出家の言うことをちゃんと聞いて一生懸命やりますよ。

山本勘助役は、林家三平さんですが、三平さんにそういう感じはないですね。さて、どんな勘助になるのでしょうか。特別ゲストの林家木久扇さんの役どころは当日まで発表されなければいですが、私としては信玄の父・信虎役をやってほしいですね。それで幽閉しちゃう。お二人と一緒できるのが、今からとても楽しみです。皆さんも大いに楽しんでください。



落語家
 1937年10月19日生まれ。
 東京都出身。
 1960年桂三木助門下へ入門し、三木助没後、林家正蔵門下(後の彦六)になり、木久蔵となる。
 1973年真打昇進、2007年に木久扇となる。
 現在「笑点」では最長のレギュラー出演。

特別ゲスト
林家木久扇さん
Kikuou Hayashiya



落語家
 1970年12月11日生まれ。
 東京都出身。
 昭和の爆笑王・初代林家三平の次男。1990年林家いっ平として落語家の修業に入る。2002年真打昇進
 2009年二代目 林家三平を襲名。「笑点」をはじめ数多くのテレビ番組にレギュラー出演中。

山本勘助役
林家三平さん
Sanpei Hayashiya

遊びに来るだけでも楽しめますが、できれば県外から移住してもらいたいですね。第二の人生を山梨で、と考えている方が東京にもたくさんいると思います。県民の皆さんが日々の暮らしを大切に、一生懸命みんなで盛り立てていけば、山梨の良さが伝わるんじゃないでしょうか。そんなふうに私は思います。



第46回
信玄公祭り
甲斐の虎、いざ出陣。
開催

4月7日(金)～9日(日)

◆**4月8日 甲州軍団出陣!**

軍団集結 午後3時30分～4時20分

【各陣屋▼各仮集結場所▼舞鶴城公園へ本集結】

出陣を彩るパレード 午後3時40分～5時10分

【平和通り】

伝統芸能、騎馬行列などが祭りを盛り上げる

出陣式 午後4時30分～5時

【舞鶴城公園特設ステージ】

※大型画面(地図★)で舞台の様子を中継

軍団出陣 午後5時～7時

【舞鶴城公園▼甲府駅前▼平和通り▼城東通り▼

舞鶴城公園】

帰陣式 午後7時～7時20分

【舞鶴城公園特設ステージ】



祭りを彩るイベント

4月7日(金)

湖衣姫コンテスト

午後5時～7時

【甲府駅北口よっちゃばれ広場特設ステージ】

4月8日(土)

スーパ―風林火山パフォーマンスコンテスト

午前10時30分～午後2時45分

【舞鶴城公園特設ステージ】

風林火山総踊り

午後4時15分～5時30分

【城東通り】

出陣を彩るステージ

午後1時～3時

【県庁防災南側道路】

輝きの祭典「大宝飾展」

午前10時～午後7時

【県庁防災新館1階やまなしプラザ】

4月9日(日)

戦勝を祝う賑わいの城下町

午前9時～午後6時【舞鶴城公園および周辺】

剣道大野試合、太白桜祭り、空手演武会

子ども武者行列、甲府囃子演奏、和太鼓演奏

甲州寺子屋「恩賜林記念館」

第1部 午前10時30分～正午

第2部 午後1時30分～3時

同時開催

出陣の宴

4月8日(土) 午前11時～午後6時

【甲府駅北口よっちゃばれ広場】

特産品販売、ゆるきやら集合、戦国体験など

信玄公を想う茶会

4月8日(土)・9日(日) 午前10時～午後3時

【甲府駅北口クリスタルアース前】

甲府の歴史や文化に触れ、交流に心む茶会

賑わいの城下町

4月8日(土) 午前10時～午後8時

4月9日(日) 午前10時～午後4時

【舞鶴城公園周辺】県産品の販売、屋台

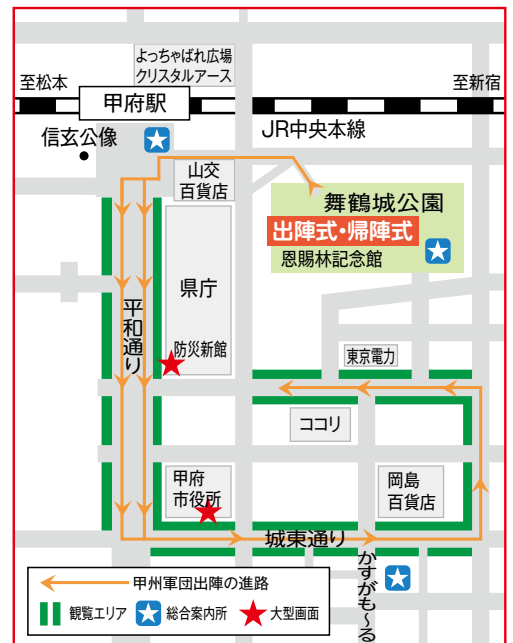
信玄グルメ横丁

4月8日(土) 午前10時～午後8時

4月9日(日) 午前10時～午後4時

【かすがももる】

県内各地のグルメ集合、ミニステージでの音楽演奏など



※大型画面★で出陣の様子を放映します。
 ※舞鶴城公園内は、4月8日(土)午後3時から一部エリアが立ち入り制限となります。

次世代の観光産業を支える人材育成



山梨の魅力について意見を出し合う、山梨大学の学生たち(上)

東京にある山梨のアンテナショップを視察し、地場産品のPR手法を学ぶ(下左)
甲州市のブドウ畑を調査するゼミ(下右)



生命環境学部 准教授
菊地 淑人さん

平成28年4月に、観光政策科学特別コースを新設しました。このコースでは、行政や民間企業の視点に立ち、さまざまな分析を行い、観光産業をコーディネートできる能力を備えた人材を育成しています。学生たちは、ほぼ毎週、地域の産業や歴史、自然、住民の方々と触れ合うことで、山梨の観光資源の魅力に気付き、それを磨き上げようと考えるようになりました。こうし

地域の魅力を追究し、旅行者に発信したい

親の仕事の関係で引っ越しを重ね、さまざまな地域を見て育ったことから、観光に興味を持つようになりました。南アルプス市の活性化に向けたイベントや観光コースを作る取り組みなどに携わり、市役所の方や地域の方々と触れ合う経験をしたことで、改めて地域の活性化には住民の協力が大切だと気付きました。卒業後は観光に関わる職に就き、旅行者を魅了できる企画を作れるようになりたいです。



生命環境学部
地域社会システム学科
観光政策科学特別コース 1年
岡崎 楓さん

た活動は地域の新たなエネルギーにもなり、より深い連携が生まれていくように感じます。

山梨大学に「観光政策科学特別コース」設置 観光産業をコーディネートし、地域創生に寄与する人材を育成

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催を契機に、本県を訪れる外国人観光客の増加が見込まれることから、受入体制の環境整備が急務となっています。旅行者に安らぎと感動を与え、再び訪れてもらえるような魅力ある地域づくりを進めるため、県などでは、観光産業を支える人材育成に努めています。



県内企業の方に中国語を教える根岸さん

地域限定特例通訳案内士

山梨県が行う研修を修了し登録証の交付を受けた方は、県内に限り国家資格の通訳案内士と同様に報酬を得て通訳案内を行うことができます。県では、平成28年度から3年間で約100名の養成を目指しています。

【詳しくは】

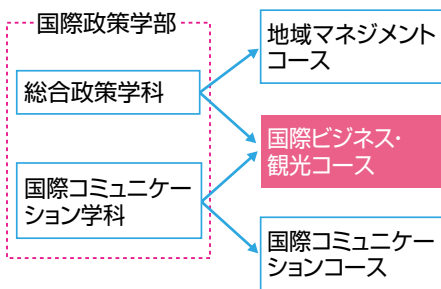
国際観光交流課 TEL 055-223-1620 FAX 055-223-1438

山梨県立大学 国際ビジネス・観光コース 平成29年4月スタート

国際ビジネス・観光コースでは、世界市場を視野に入れ、地場産業や観光業などの分野で活躍できる人材の育成を行います。

本コース(約30名)の学生は、地域限定特例通訳案内士や旅程管理主任者資格などの公的な資格を取得することができます。

2年進級時にコース選択



【問い合わせ先】

山梨県立大学
TEL 055-224-5261 FAX 055-228-6819

山梨県立大学

私は旅行業に就くことを目指し、実践的な知識と技術を学んでいます。インターン期間の前半は、県観光部にある、やまなし観光推進機構で研修し、中央自動車道の談合坂SAで山梨方面に向かう人々たちを案内したり、富士急行線河口湖駅で外国人観光客にアンケート調査をしたりするなどの業務を経験しました。後半は旅行会社で電車のチケット発券業務や、旅行案内業務全般に関わる仕事などを職員の方



パソコンの前にチケット発券業務の指導を受ける奥脇さん

私は旅行業に就くことを目指し、実践的な知識と技術を学んでいます。インターン期間の前半は、県観光部にある、やまなし観光推進機構で研修し、中央自動車道の談合坂SAで山梨方面に向かう人々たちを案内したり、富士急行線河口湖駅で外国人観光客にアンケート調査をしたりするなどの業務を経験しました。後半は旅行会社で電車のチケット発券業務や、旅行案内業務全般に関わる仕事などを職員の方

に教えていただきました。私の地元・富士吉田には多くの外国人観光客が訪れますが、日本人よりもむしろ山梨の良さを分かってくれているように感じます。全国の方に山梨の良さをもっと知ってもらうためにも、旅行業界で活躍できるようになりたいです。



観光ビジネス科
ツーリズムビジネスコース 1年
奥脇 萌香さん

活躍の場が広がる地域限定特例通訳案内士

山梨の細やかな文化や人の優しさを伝え、中国との架け橋になりたい



地域限定特例通訳案内士
根岸 深雪さん

私は中国の大学卒業後、日本に留学しました。その後も日本で就職、結婚、今では子育てもしています。日本に来て今年で12年になりますが、今の自分があるのは、山梨の人にお世話に

なりました。中国語の講師もしているので、中国の文化や情報も発信して、日本と中国の架け橋になれるように頑張りたいと思っています。

なりました。中国語の講師もしているので、中国の文化や情報も発信して、日本と中国の架け橋になれるように頑張りたいと思っています。

なりました。中国語の講師もしているので、中国の文化や情報も発信して、日本と中国の架け橋になれるように頑張りたいと思っています。

県立産業技術短期大学校「観光ビジネス科」

インターンシップによる実践的な就業体験

に教えていただきました。

私の地元・富士吉田には多くの外国人観光客が訪れますが、日本人よりもむしろ山梨の良さを分かってくれているように感じます。全国の方に山梨の良さをもっと知ってもらうためにも、旅行業界で活躍できるようになりたいです。

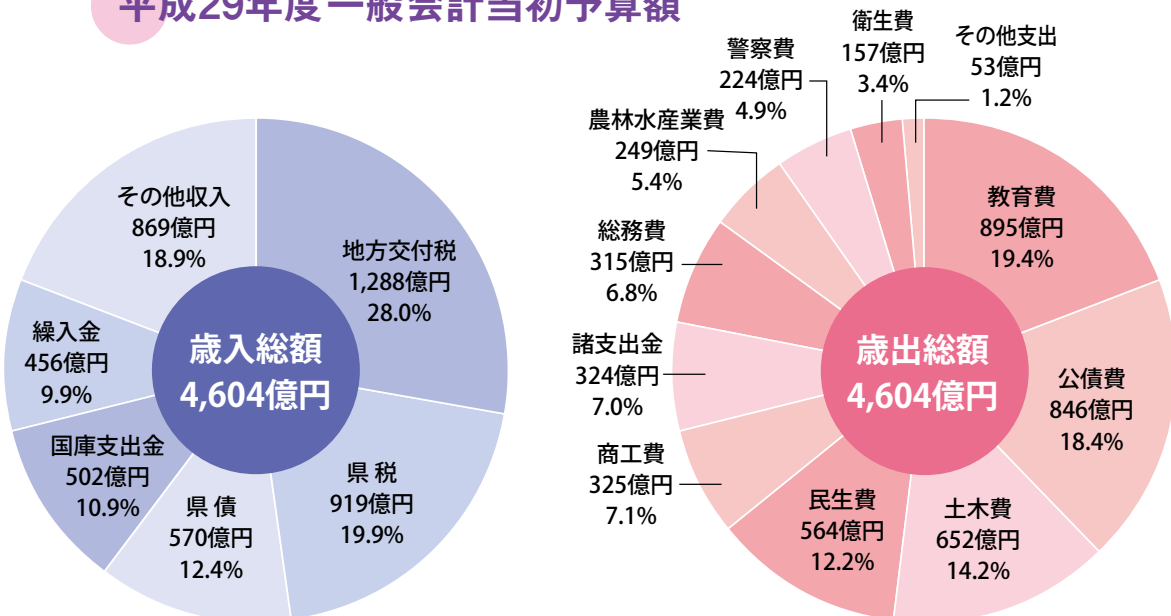
平成29年度予算が成立しました



予算編成のポイント

- 本年度は、知事就任後、3年目を迎え、「ダイナミックやまなし総合計画」や「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく取り組みを、より一層加速していく1年として、「輝き あんしん プラチナ社会」の実現に向けた施策については、厳しい財政状況にあっても積極的に計上しました。
- 特に、人口減少に歯止めをかけ、人口ビジョンに描く将来展望を実現するため、国の地方創生推進交付金を最大限に活用し、総合戦略に位置付けた施策を更に加速していきます。
- 移住・定住や転出抑制に資する施策、企業立地の推進や観光産業の活性化など、地域経済の発展と雇用の創出に向けた施策、子育て支援の充実を始めとする県民生活に直結する施策については、大きな効果が生み出せるよう、重点的に予算を投入しました。

平成29年度一般会計当初予算額



平成29年度予算の主要事業

1 やまなし創生推進プロジェクト

地方創生推進交付金事業費 5億606万円
本県の特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生するための事業を実施。

地域創生連携会議設置費 100万円
各地域県民センターにおいて官民協働の会議を開催。

まち・ひと・しごと創生総合戦略推進県民運動事業費 183万円
人口減少対策や地方創生に関する講演会の開催。

大村智人材育成基金事業費 2,043万円
基金を活用し、高校生・大学生の留学や若手研究者の研究を支援。

2 基幹産業発展・創造プロジェクト

やまなし新産業構造対応雇用創造プロジェクト事業費 1億2,853万円
成長分野への進出に向けた県内企業の取り組みへの支援や求職者に対する就業支援などを実施。

山梨県・中国経済連携推進事業費 385万円
サポートデスクの設置や経済交流団の派遣など、経済交流を推進。

市町村等工業団地整備促進事業費 1,026万円
本県への企業立地を促進するため、市町村などの工業団地造成の取り組みを支援。

やまなし水素社会構築促進事業費 93万円
水素エネルギーの利用促進に向けたロードマップの策定などを実施。

工業団地等スマート化推進事業費 73万円
工業団地のエネルギーの効率的利用などに向け、アドバイザーの派遣などを実施。

電力貯蔵技術研究推進事業費 2億4,847万円
水素を利用した電力貯蔵技術実用化の研究を推進。

大学生等インターンシップ推進事業費 959万円
就労体験を受け入れる企業の拡大を図るとともに、企業と学生のマッチングを支援。



全国トップレベルの支援制度により企業立地を促進し、地域経済の活性化と雇用の創出を推進

甲府工業高等学校専攻科棟建設事業費 3,586万円
甲府工業高校に専攻科校舎を建設。

商工業振興資金貸付金預託金 223億4,194万円
中小企業の金融の円滑化を促進し、経営の安定化を図るため、金融機関の協調を得て制度融資を実施。(企業立地促進融資について、全国トップレベルの水準へ利率を引き下げるとともに、新たに10億円の融資枠を設定)

3 地域産業元気創造プロジェクト

富士スバルライン五合目周辺環境整備事業費 1,807万円
富士スバルライン五合目において、展望園地の整備などを実施。

富士スバルライン適正利用普及啓発事業費 204万円
世界文化遺産の価値や自然環境の適切な保全と、富士北麓地域の広域周遊観光推進の普及啓発。

安全登山対策検討事業費 72万円
登山の安全対策について、条例の制定を含めた検討を実施。

地域連携DMO事業費 4,015万円
やまなし観光推進機構を日本版DMOとして整備し、観光産業の生産性向上を図る取り組みを実施。

「食」のやまなし情報発信事業費 2,200万円
峡中・峡東地域において、ホテル・旅館と連携し、県産食材を活用した「食」をテーマとした情報を発信。

SNSを活用した海外向け情報発信事業費 163万円
海外に影響のあるブロガーなどを招へいし、県内在住の外国人とともにSNSを活用して情報を発信。

富士の国やまなしスポーツコンシェルジュ設置事業費 52万円
スポーツツーリズムの情報提供やスポーツイベントなどの受け入れを支援するワンストップ窓口を設置。



スポーツによる観光振興を図るスポーツツーリズムを推進し、国内外からの誘客を促進

ウォーキングアプリを活用した県内周遊観光促進事業費 216万円
ウォーキングアプリに県内を巡るバーチャルツアーを設定。

峡南歴史文化ツーリズム構想推進事業費 100万円
歴史や文化など峡南地域の観光資源を活用した観光振興の取り組みに助成。

山梨県忠清北道姉妹締結25周年交流事業費 856万円
韓国・忠清北道との姉妹締結25周年を記念して、友好訪問団の相互派遣などを実施。

「育水」やまなし推進事業費	1,341万円
県民大会の開催など育水活動の推進を図るとともに、本県の水の魅力を県内外に情報発信。	
特用林産物産地化販路拡大事業費	128万円
クローワビタケやダイオウなど新たな特用林産物の産地化を推進。	
木材資源活用促進事業費補助金	1,056万円
未利用材を木質バイオマスとして活用するための事業に助成。	
東京オリンピック・パラリンピックやまなし認証材PR事業費	3,043万円
オリンピック・パラリンピック仮設施設などの建設資材として、県産FSC認証材を供給。	
やまなしGAP推進事業費	193万円
安全・安心な農産物を生産し、産地競争力の強化を図るため、新たな認証制度であるやまなしGAPの普及に向けた取り組みを実施。	
地中熱ヒートポンプ農業利用実証事業費	2,231万円
農業分野での地中熱ヒートポンプシステムの実証試験を実施。	
農産物販路拡大支援事業費	6,991万円
マレーシア、シンガポールにおける常設の販売・情報発信拠点の設置や、国内におけるPRイベントに対する助成などを実施。	
ハケ岳牧場甲州牛生産体制強化事業費	800万円
ハケ岳牧場に和牛子牛を育成する施設を整備。	
マス類新魚養殖技術確立事業費	482万円
マス類新魚の養殖試験などを実施。	
鳥獣保護管理人材確保・育成事業費	1,361万円
若手ハンターの確保に向けた現場体験など、捕獲の担い手である狩猟免許所持者を確保・育成。	
特定鳥獣適正管理費	1億6,584万円
ニホンジカの個体数調整のための捕獲や、市町村が実施する管理捕獲事業に対する助成などを実施。	



世界に通用するワイン産地の確立に向けて、醸造用ぶどうの生産拡大を推進

ニホンジカ有効活用推進事業費	155万円
シカ肉のブランド化と消費拡大に向けた取り組みを実施。	
ワイン産地確立推進事業費	2,562万円
醸造用ぶどうの生産拡大、県産ワインの高品質化、消費拡大に向けた取り組みを推進。	
山梨ワイン海外プロモーション支援事業費補助金	450万円
英国ロンドンでのプロモーション活動に助成。	
ジュエリーやまなし活性化事業費補助金	322万円
県内外へ向けた情報発信を行うとともに、新たな販路開拓に向けた取り組みに助成。	
やまなしテキスタイルブランディング事業費	536万円
ファッション業界で世界的な影響力を持つフランスの企業と協働し、海外のデザイナーなどを対象としたセミナーを開催。	

4 まなび・子育て環境創造プロジェクト

子育て日本一PR事業費	1,042万円
全国トップクラスである本県の子育て支援策をPRし、子育て世代の県内への移住を促進。	
やまなし縁結びサポート事業費	2,473万円
県民、企業、団体などのネットワークで若者の結婚を応援。	
産前産後ケアセンター運営費補助金	1,866万円
産後間もない母親の支援を行う産前産後ケアセンターの運営に助成。	
男性育児参加企業育成事業費	55万円
男性が育児参加しやすい職場環境づくりの取り組みを推進。	
輝く女性応援企業育成事業費	120万円
女性の活躍推進に向けた企業の主体的な取り組みを支援。	
働き方改革推進企業支援事業費	506万円
アドバイザーによる巡回相談や専門家の派遣などを実施。	
やまなし子育て応援事業補助金	2億3,470万円
第二子以降の3歳未満児の保育料などの無料化に対し助成。	
やまなし子育て安心保育推進事業費	1,208万円
保育所などへの看護職員の配置に取り組む市町村に助成、病児・病後児保育の広域利用に向けた調整会議の設置。	



妊娠、出産から子育てまで、きめ細かな支援による「日本一健やかに子どもを育む山梨」の一層の充実

子どもの貧困対策推進協議会開催費	67万円
全県的な対策協議会を設置。	
高等学校等奨学給付金	2億7,944万円
教育費負担を軽減するための給付金を支給。	
高等学校等入学準備サポート事業費	4,355万円
国の奨学金給付に加え県単独で、入学に要する費用負担を軽減するための給付金を支給。	
学力向上総合対策事業費	1億1,012万円
学校と市町村との連携による授業改善や家庭学習の一層の定着に向けた取り組みを推進。	

運動部活動顧問任用事業費補助金	1,151万円
教員の多忙化を解消し、子どもと向き合う時間が十分に確保できるように、運動部活動顧問を任用する市町村などに助成。	
峡南地域単位制・総合制高校建設事業費	6,893万円
増穂商業高校、市川高校及び峡南高校を再編し、単位制の総合制高校を設置。	
やまびこ支援学校建設事業費	6,773万円
教育環境の充実を図るため、やまびこ支援学校を移転改築。	
私立幼稚園等ICT化支援事業費補助金	450万円
私立幼稚園のICT化に要する経費に対し助成。	

東京オリンピック・パラリンピック事前合宿誘致推進事業費	1,146万円
スポーツ振興や地域経済の活性化を図るため、事前合宿の誘致を推進。	
第73回国民体育大会冬季大会開催費	1億9,423万円
国民体育大会冬季大会を開催。	
全国高等学校総合体育大会開催費	771万円
全国高等学校総合体育大会スケート競技選手権大会を開催。	
日露交歓コンサート2017開催費	384万円
チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院による無料演奏会の実施。	

5 健やか・快適環境創造プロジェクト

生活困窮者自立支援事業費	3,879万円
生活困窮者の生活の安定と自立の促進を図るため、家計相談支援や子どもの学習支援などを実施。	
介護基盤整備等事業費補助金	20億3,369万円
市町村が行う介護施設の整備に助成。	
介護職員処遇改善加算取得促進事業費	240万円
加算の取得を促進するため、介護サービス事業所へアドバイザーの派遣などを実施。	
定期巡回・随時対応サービス普及促進事業費	172万円
定期巡回・随時対応型訪問介護看護の普及を促進。	
自殺対策総合事業費	5,068万円
市町村や民間団体などと連携した自殺対策を総合的かつ計画的に推進。	
地域医療構想推進事業費	5,011万円
回復期機能への転換を行う病院などの施設・設備整備への助成などを実施。	
トータルサポートマネジャー養成事業費	273万円
在宅医療・介護の多職種間連携の調整を行う人材を養成。	
医師派遣推進事業費	7,505万円
医師不足病院への医師派遣に助成。	
子どもの心のケアに係る総合拠点整備事業費	1億1,535万円
発達障害などに係る高度な医療の提供と総合的な支援を行う拠点を整備。	
感染症対策費	8,911万円
C型肝炎ウイルス排除者を対象としたフォローアップ検査などの肝炎対策やエイズ対策、結核予防事業などを総合的に実施。	



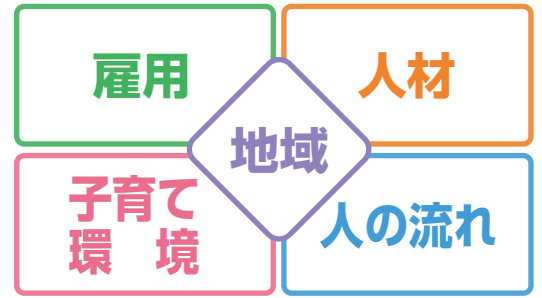
高齢者の方々が住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、地域包括ケアシステムの構築を推進

子宮頸がん予防ワクチン接種後健康被害救済事業費	1,273万円
ワクチン接種後に健康被害が生じた方に医療費、医療手当を支給。	
「やまなしで暮らす」魅力発信事業費	227万円
高校生・大学生などに対し本県で暮らすメリットや魅力について情報発信。	
鉄道通学支援による人口転出抑制実証事業費	1,250万円
市町村が行う県外大学などへの通学者の定期券購入支援事業に助成。	
やまなしサテライトオフィス誘致推進事業費	312万円
サテライトオフィスを誘致する取り組みを実施。	
リニアで変わるやまなしの姿発信事業費	1,200万円
リニア開業が県民生活にもたらす効果や開業後の本県の姿について幅広く発信。	
「リニア環境未来都市」整備事業費	2,992万円
駅周辺の地形測量、造成計画の策定などを実施。	

6 安全安心・交流基盤創造プロジェクト

地域防災力・避難所運営強化支援事業費	366万円
防災活動の中核的人材の育成、避難所自主運営体制の強化。	
災害時心のケア対応力向上事業費	34万円
被災者に統一的・継続的な心のケアを提供するためのマニュアルを作成。	
災害医療コーディネーター養成等事業費	103万円
医療救護活動の統括や調整を担うコーディネーターを養成。	
未来を支える建設業就業促進事業費	240万円
インターンシップの実施、資格取得のための講習会の開催。	

バス交通ネットワーク再生事業費補助金	200万円
バス交通ネットワーク再生計画に基づき新設された路線の運行に助成。	
リニア沿線地域活性化支援事業資金貸付金	20億円
建設に伴う影響を緩和し、住民の利便性向上につながる施設整備に資金を貸付。	
リニア中央新幹線建設工事発生土処分受託事業費	14億8,824万円
発生土処分を受託し早川・芦安連絡道路の整備に活用。	



人の流れを加速

— 首都圏でフル稼働する情報拠点 —



やまなし暮らし支援センターのスタッフ

山梨を愛するスタッフが、移住希望者の皆さまの相談に耳を傾け、やまなし暮らしを実現するお手伝いをしています。移住者と山梨の架け橋になることで、人の流れや産業の発展などへつながっていくよう、毎日頑張っています。



やまなし暮らし支援センター

親身な対応と具体的な情報提供で
移住の夢をサポート

まずは「聴く」ことから
個々に応じた情報提供

やまなし暮らし支援センターでは、山梨県の人口減少を食い止めるために、定住人口確保対策の一環として東京などの都市部から山梨への移住を検討している方の相談を受け付けています。住宅情報、生活情報、就職情報などを提供する窓口として、親身になって話を聴く中で、その方に合った移住を一緒に考えています。年間約2千件の相談を受け、オープン以来すでに500人以上の方が山梨に移住をしています。これまではリタイア後の生活を考える60代からの移住が多かったのですが、最近は山梨で子育てをしたいと考える20〜40代の若い世代の移住希望者が増えてきました。それに伴い、仕事や子育て環境についての具体的な相談が多くなっています。

オール山梨で
移住者の受け入れ実現を

東京で開催する「オール山梨移住セ



東京都千代田区有楽町2-10-1
東京交通会館 8F
NPOふるさと回帰支援センター内
TEL 03-6273-4306

やまなし暮らし支援センター

当センターも最近では県民の皆さまに広く知っていただき、農家、企業、個人経営者からの相談も多く寄せられるようになりました。地元にも貢献できる移住のために、幅広い情報の提供をお待ちしています。



やまなし暮らし支援センター
移住専門相談員
倉田 貴根 さん

東京・有楽町の東京交通会館内に平成25年6月にオープン。専門の移住相談員、就職相談員が常駐し、移住や二地域居住を考えている方の相談に対応している。

人の流れ

《人の流れをつくり地域経済を創生する》

『山梨県まち・ひと・しごと創生総合戦略』

山梨県まち・ひと・しごと創生総合戦略では、県人口ビジョンに描く将来展望を実現するため、5つの基本目標を定め、目標達成に向けて具体的な施策を着実に実施しています。



(公社)やまなし観光推進機構
首都圏誘客担当 海野 達矢さん

お客さまの目的に合った情報提供ができるように、会話を通して思いをくみ取り、さまざまなパンフレットの中から、その方に合ったものを選んでご案内をしています。パンフレットのディスプレイにも季節感を出すなど、工夫をしています。



富士の国やまなし館

東京・日本橋に平成16年10月にオープンした、山梨県のアンテナショップ。ワインなど特産品の販売をはじめ、イトインスペースを設置。情報総合館として、旬の観光情報の提供など山梨の魅力を発信している。

魅力あふれる山梨の「旬」な観光情報を首都圏で発信

さまざまなニーズに応える豊富な情報を提供

富士の国やまなし館は、J R東京駅や、地下鉄の日本橋駅からも近い好立地ということもあり、買い物途中の主婦層やビジネスマンの方々が多く立ち寄ります。観光案内ブースには、果物狩り、ワイナリー巡りなど山梨の食に関することや、自然豊かな山梨で季節を楽しむ観光情報を求める方が多いです。中でも、桜と桃の花の見頃はよく聞かれるので、地域ごとの満開時期や名所、それにプラスして周辺地域の観光スポットなどもお伝えしています。最近では野菜の収穫作業など、体験型の観光情報を求める方が増えています。多くの方に山梨の「旬」を知っていただくために、私たちが常にアンテナを高くし、情報収集をしています。

まだ知られていない山梨の魅力を広めたい

首都圏のメディア関連企業約120社に、毎月、『山梨県観光情報便り』を



(公社)やまなし観光推進機構
観光物産宣伝担当
中島 洋史さん

提供するなど、きめ細かい対応をとっています。私はここに勤務して8年になります。私はここに勤務して8年になりますが、ご案内した方から「すごく楽しかったよ、ありがとう」と言われると、とてもやりがいを感じます。山梨県全体をカバーした情報の多さが案内ブースの強みです。これからは、まだまだ知られていない山梨の一步踏み込んだ魅力を発信していきたいですね。



東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋 プラザビル1F
TEL 03-3243-8600 (観光案内) 11:00~18:00
03-3241-3776 (物販) 11:00~19:30

富士の国やまなし館

検索



[シュン!]

瞬

やまなしの

vol.
12

魅力ある山梨の歴史や文化を
世界中の人に教えたい

ウェブサイト

『クローストウマウントフジ』開設

デイビッド・エリスさん



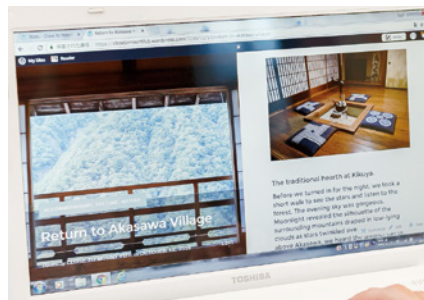
一番のお気に入り、奥さんのなみさんとよく訪れる赤沢宿。「ここは特別な場所。静かで、江戸情緒漂う街並が残されているんです。なんて素晴らしい!」と絶賛

「私のブログ『Close to Mount Fuji』を東南アジアやヨーロッパ、オーストラリアの方々が見えています。それは、日本に関心があるということ。日本を訪れたいと思っている人が、世界各地にたくさんいるんですよ」

「『謙遜』は素晴らしい日本の文化の一つですが、何かをアピールするときにはマイナスに。もっと自信を持って」とデイビッドさん。「この景色、素晴らしいでしょう? このお料理おいしいでしょう?」と、胸を張って言えることが、何より大事なのだと言います。

closetomountfuji.wordpress

検索



山梨で感じた日本の文化を ブログに載せて、世界に発信

インターネット上にブログを開き山梨の魅力を世界に発信しているデイビッド・エリスさん。

「山梨には素晴らしい場所がたくさんあります。世界中の人に教えてあげないと、もったいないですよ」と、こやかに話します。カナダ出身のデイビッドさんは、26年前に初来日し、丹波山村などでAET(英語指導助手)として3年間活動しました。この間、奥さんのなみさんと出会い結婚。その後カナダへ戻り、大学で教員資格を取得すると、アラブ首長国連邦などで大学講師を務め、再び来日。2年前から奥さんの実家のある中央市で暮らしています。

山梨での暮らしには不安もありましたが、周囲の山々が芽吹き始めた春に訪れたとき、不思議とパワーがみなぎってきたとデイビッドさん。「山へ行きたいな、行こう!」次はどこ? 神社がいいね。『素晴らしい所だね。写真を撮りたいな』『そうだ、ブログで発信しよう』と、気持ち自身が自然に動き、この活動が始まりました

ブログでは、本当に気に入った特別な場所だけを紹介しているそうで、静かで穏やかな日本文化が感じられる早川町

の赤沢宿や富士川町の氷室神社ひむろなどといった、外国の方にはあまり知られていない名所を取り上げています。さらに、デイビッドさんにとって、その地の人々との交流も大切なこと。語らいを通して歴史や文化を探り、ストーリーにして発信しています。

最高のおもてなしは、笑顔で「ウエルカムトウヤマナシ」と

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックを契機に、日本を訪れる外国人観光客が増えると期待されています。

「これは山梨にとってビッグチャンス。なぜなら、東京に近く、自然が豊かで水も空気もきれい。食べ物もおいしい。そして外国人が触れてみたい風景や歴史、文化もたくさんあるからです」とデイビッドさん。「もし、山梨のどこへ行っても英語のメニューがあるとすれば、そのおもてなしを海外メディアが取り上げ、それを見た外国人の誰もが山梨を訪れたいと思うでしょう。そして、子どもたち、おじいちゃんやおばあちゃん、ウエルカムトウヤマナシ」と、笑顔で外国人に声を掛けられるようになったなら、それこそ最高のおもてなしです。私も、英語のメニューを多くの店に置いてもらえるよう働き掛け、おもてなしの英語を広めていきます」

山梨の民俗をみつめた牧師

山中共古

1850—
1928



カナダ・メソジスト教会の
最初の日本人牧師として
各地で布教活動に勤しむ傍ら
赴任地の習俗や民俗資料を搜集し
つぶさに記録し続けた山中共古。
甲府教会赴任中の見聞をまとめた
『甲斐の落葉』をはじめ、数々の成果を発表し
日本民俗学の礎を築いた。



共古が在任中に新築した甲府教会(山梨県立博物館蔵)

幕臣の次男に生まれたが キリスト教の伝道師に

山中共古きよこは、1850(嘉永3)年、江戸の四谷仲殿町(現・東京都新宿区)に徳川家の御家人・山中三九郎保全の次男・平蔵として生まれた。共古は筆名である。

共古は、和宮親子内親王かずのみやちかこの広敷添番ひろしきそえばんに登用され、江戸城で和宮に仕えていたが、1868(明治元)年、徳川家が駿府移封となると、駿府へ移住。静岡藩の静岡学問所の英学生となり、そこで、E.W.クラークら外国人教授に影響を受けた。

1874(明治7)年、カナダ・メソジスト教会の宣教師D・マクドナルドから受洗し、キリスト教徒となった。その後、帰国したマクドナルドに代わり、1878(明治11)年頃から伝道活動に従事するようになった。1881(明治14)年、東洋英和学校神学科(現・麻布中学校・高等学校)を卒業。翌年、正式に日本人初のカナダ・メソジスト教会の牧師となった。

甲府教会に牧師として赴任 山梨英和女学校設立に尽力

1886(明治19)年、甲府教会に牧師として赴任した共古は、甲府教会や

日下部教会を拠点に、布教活動に勤しみ、峡東の名望家・飯島信明、中沢徳兵衛らに洗礼を施し、甲府教会の移転新築や山梨英和女学校(現・山梨英和中学校・高等学校)設立にも尽力するなど、県内に新たな欧米文化の種をまいた。

一方、布教のために訪れた県内各地の人々の暮らしをはじめ風習、石仏、骨董などに興味を抱き、それらを端正な絵と端的な文にしたためた。それらの成果は、『東京人類学会雑誌』などで発表し、中央に山梨の民俗風習を知らしめた。そして、この論説は当時、藤村県政で県内の近代化が進められる中、変容したり消散したりしていく山梨の民俗をつぶさに書き留めた貴重な記録となった。

牧師を辞して 民俗学・考古学研究の道に

1893(明治26)年、山梨を離れた共古は、東京、静岡の各教会で牧師を歴任しながらも、それぞれの地域の民俗に興味を抱いた。民俗学が学問として確立する以前からその分野の研究に励んだ共古は、民俗学者の柳田国男や藤井貞幹、松浦武四郎らと交流した。特に柳田国男とは、道祖神や甲斐

奈神社(甲府市)にみられる「石神」について意見を交わし、共に探求するなど親交を深めた。

1912(明治45)年、牧師を辞した



(左)「甲斐の落葉」で紹介されている明治時代当時の甲斐の道祖神。(右)記述された丸石の道祖神は、現在も甲斐市に残っている



後は、青山学院(現・青山学院大学)の図書館に勤務(後に館長となる)する傍ら、民俗学・考古学研究に取り組んだ。実地調査を重んじ、挿絵入りの報告書や論文を発表しながら、牧師時代の見聞を基に、『土俗雑語』『見付次第』『吉居雑話』など多くの作品を執筆した。その二つ『甲斐の落葉』には、甲府教会赴任中の約7年間に搜集した、衣食住をはじめ人生儀礼、慣習、道祖神祭りなどの年中行事や、方言、伝説、俗信、歌謡など多岐にわたる当時の山梨の姿が克明に記録されている。柳田国男は、その内容を高く評価し、自ら編集する『炉辺叢書』の一冊として1927(昭和2)年に刊行した。

1928(昭和3)年、79歳で生涯を閉じた共古。その生涯にわたる探求は後進の登場を促し、一連の著書は今も山梨県の民俗学研究の礎となっている。



山梨近代人物館

山梨県庁舎別館2階(甲府市丸の内1-6-1)

第5回展示「郷土のために尽くした人々」
期間：4月1日～9月27日

開館時間：午前9時～午後5時
休館日：第2・4火曜日/12月29日～1月3日
入館料：無料
TEL 055-231-0988 FAX 055-231-0991

海外でアピール山梨のスポーツ実施環境と甲州ワイン

1

月末、後藤知事は、フランスのラグビー協会本部を表敬訪問し、7人制ラグビーのフランス代表が、高地で冷涼な気候に恵まれた富士北麓公園で2020年東京オリンピックの事前合宿を実施する協定書を交換しました。今回の訪問では、山梨県が事前合宿の円滑な実施に向け協力していくこと、フランスの協会幹部らによる現地視察を早期に実施することを確認しました。

県では、東京オリンピックの開催をスポーツ・経済の振興につなげるため、事前合宿誘致を進める市町村を今後積極的にサポートしていきます。



協定書を披露する、フランスラグビー協会幹部と後藤知事

後藤知事は、フランスのラグビー協会訪問に続き、英国ロンドンで甲州ワインのトップセールスを行いました。

現地では、世界中に影響力を有するソムリエ、ワインジャーナリストなどに、甲州ワインの魅力やユネスコ無形文化遺産に登録された「和食」との相性の良さを試していたきながらPRしました。

参加者からは、甲州ワインに対して「全体のレベルが上がった印象がある」、「東京オリンピックを契機に大きく飛躍する可能性を秘めている」など高い評価を受け、甲州ワインの国際的認知度向上と輸出促進に向け、大きな手応えを得ました。



甲州ワインの魅力をもムリエやワインジャーナリストなどに説明する後藤知事ら

第1回「大村智自然科学賞」決定

大

村智自然科学賞表彰式を2月に行いました。この賞は、次代を担う子どもたちの教育の充実のため、大村智さんのノーベル生理学・医学賞受賞を記念し創設したもので、優れた研究などを行った県内の中高生に贈られます。

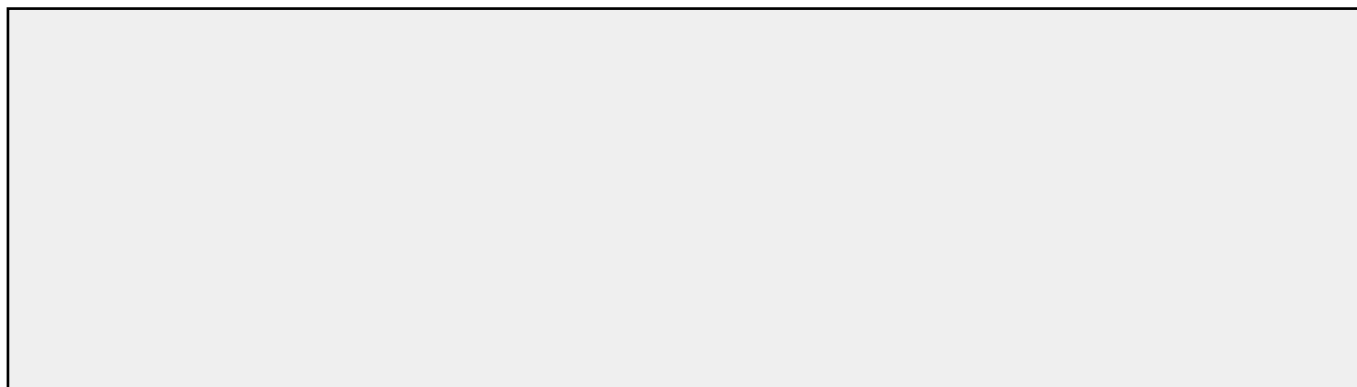
受賞者は、「尾白川流域に住む動物の肩甲骨」の研究をした北杜市立甲陵中学校3年・佐藤瑞木さんと、「濃硫酸と希硫酸の境目はどこにあるのか?」の研究をした県立韮崎高等学校3年・小澤佳弘さんの2人です。

どちらも研究に対する心構えや着眼点が評価され、大村智さんが「どの分野に進んでも、思いやりなどの人間力を身に付けて今後も活躍してほしい」と2人を激励しました。



表彰式で記念撮影する大村智さん（中央）と受賞者

ここから下の段は広告です。広告の内容については、広告主にお問い合わせください。





連携して取り組む施策などについて意見を交わす各知事

情報共有や連携を推進 「中央日本四県サミット」開催



梨県、静岡県、長野県、新潟県の知事が共通課題について話し合う

「中央日本四県サミット」を、1月中旬に甲府市内で開催しました。

今回のサミットでは、山岳の自然環境保全、山岳観光や安全登山に関する情報発信を共同で行うことで合意しました。また、中部横断自動車道やリニア中央新幹線など交通基盤の早期整備について、関係機関に合同で働き掛けることも確認しました。

ふれあいアンケート&読者プレゼント

今回のプレゼント

巨峰
100%ジュース

抽選で5名の方に!



「やまなし美味しい甲斐」のホームページで通販もご利用いただけます。

美味しい甲斐

検索

アンケート

- 問1:今号の中で最も関心を持った内容は?
- 問2:「あなたが感動した、おもてなし」を教えてください。
※頂いたご意見の一部は、夏号で紹介させていただきます。

応募方法

アンケートの回答と、次の①～⑤をご記入の上、はがき、電子メール、ファクスのいずれかの方法でご応募ください。

- ①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④年齢・性別 ⑤電話番号

応募先

山梨県広聴広報課「ふれあい読者プレゼント」係
はがき:〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1
電子メール:koucho@pref.yamanashi.lg.jp
(件名に「ふれあいプレゼント」と入力)
ファクス:055-223-1525

締め切り

4月30日(日)(当日消印有効)

商品の発送をもって、当選発表に代えさせていただきます。個人情報は、商品の発送のみに使用します。

結果発表! あなたの山梨自慢は? 冬号のアンケートに寄せられたご意見の一部を紹介します。

一番多かったのは山の美しさ

何と言っても富士山の眺望(富士河口湖町・40代男性)。南アルプス、八ヶ岳などの山に360度囲まれ、景観が良い(甲府市・60代女性)など。

おいしいフルーツ

フルーツ王国やまなしと言われるほど、おいしくて種類が豊富(甲斐市・30代女性)。もぎたてのフルーツが食べられる(笛吹市・60代男性)など。

きれいな水

豊かなおいしい水が自慢(南アルプス市・20代女性)など。

その他

人の心が温かい、温泉が多い、ワインなどの地酒が豊富、星空がきれい、無尽文化のおかげで健康でいられる、方言があるなど。



山梨県の広報誌 **ふれあい** が読める無料アプリ



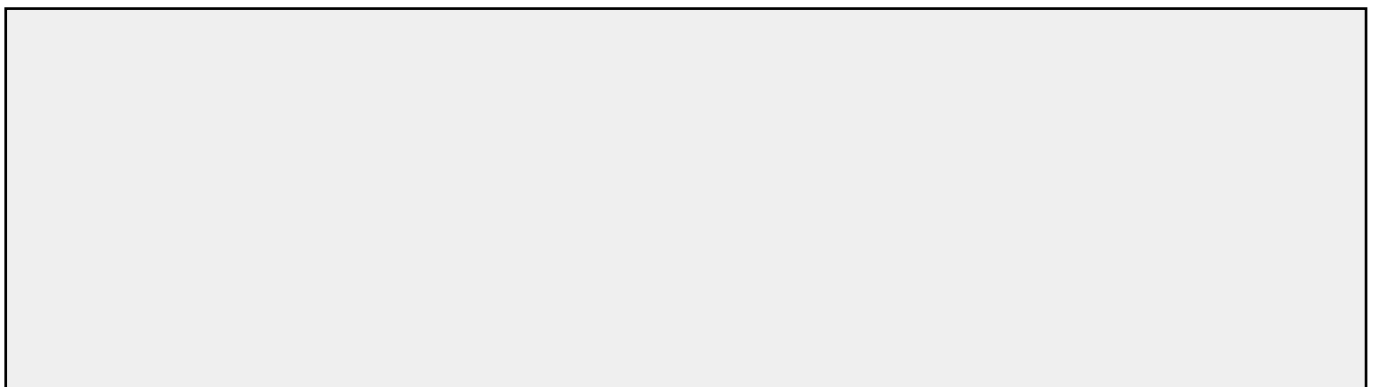
マチイロ

マチイロ

検索

「マチイロ」のアプリをダウンロード(無料)すると、スマートフォンで「ふれあい」が読めます。

ここから下の段は広告です。広告の内容については、広告主にお問い合わせください。



考古博物館

琥珀の勾玉から青銅鏡まで 多彩な物作りを体験できる

当館では、琥珀の勾玉や青銅器作り、青銅鏡の形をしたチョコレート作りと、幅広い世代を対象に多彩な物作り体験教室を開催しています。土器や石器、装飾品などは、先人の知恵と技術の結晶ですから、こうした物作りを通して、古代への理解を深めていただけたらと思います。

また、当館の周囲の曽根丘陵公園には、弥生時代後期から古墳時代にかけての遺跡が集中しています。特に、甲斐銚子塚古墳は築造当初東日本最大の169メートルを誇り、これらを自由に散策していただけます。古墳の頂上からは甲府盆地が一望できて爽快ですよ。ショップでは、埴輪や土偶をモチーフにした



可愛いグッズなども販売しています。展示を見た後などに、立ち寄られてはいかがでしょうか。

県立考古博物館
一之瀬 敬一 学芸員



夢中になり楽しめる「大人のものづくり教室」は、年12回開催



甲斐銚子塚古墳と丸山塚古墳などがある
曽根丘陵公園



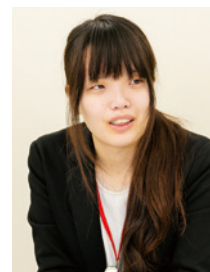
ミュージアムショップで販売しているマスコット、
付箋、マスキングテープなどのグッズ

博物館

歴史・文化に触れるイベント開催 自然豊かな庭も見どころ満載

「歴史って難しい」というイメージを持たれている方が多いのではないのでしょうか。当館では歴史や文化を楽しく学べるイベントを定期的で開催しています。季節や展覧会に関連するワークショップ「寺子屋ひろば」や「かいじあむ子ども工房」、古文書の読み方が学べる「古文書講座」、最新の古代史研究に触れることができる「館長トーク」などがあります。気軽にイベントに参加して、歴史や文化を身近に感じていただけたらと思います。

また、当館の広い庭には160種4万本の草木が植えられており、年間を通してさまざまな花を楽しんでいただけます。季節の花や緑、訪れる野鳥や昆虫を愛でながら庭の散策を楽しんでいただく



「お庭の見どころガイド」も人気です。当館をさまざまな角度から楽しんでいただきたいですね。

県立博物館
西願 麻以 学芸員



子どもたちが楽しみにしている「寺子屋ひろば」は、毎週日曜日に開催



広い庭はピクニックにも最適



昔ながらの遊びが体験できるコーナーもある



美術館

創る・見る・感じるイベントを開催 ショップやレストランにも注目

毎週日曜日のロビーコンサートや、展覧会に合わせた映画会など、気軽に楽しめるイベントを無料で開催しています。親子で参加できる「造形広場」、作家から直接指導してもらえる大人向けの「美術体験・実技講座」など、創作体験ができるワークショップもあります。また、ギャラリー・トークなどの鑑賞プログラムも、年間を通じて行っています。

「ミレーは一度見てからしばらく行ってない」と言う方もいますが、当館のミレー収蔵品は徐々に増えている、コレクション展では四季ごとに趣の異なるテーマで収蔵品を紹介しています。ぜひ新たな発見を求め、二度三度と足を運んでいただけたらと思います。

ミレーの代表作《種をまく人》をモチーフにしたオリジナルグッズや、レストランのお食事メニューもお薦めです。



県立美術館
森川 もなみ 学芸員



本県にゆかりのある音楽家などによるコンサート



赤と緑の2つの部屋からなる「ミレー館」



レストランの人気メニュー、《種をまく人》が描かれたドリア

文学館

ゲーム感覚で学べるクイズ ワークショップやマルシェの開催も

常設展で紹介する作家についてのクイズに答える「わたしはだあれ?」や、特設展・企画展を見て答える「チャレンジクイズ」を受付でお渡ししています。公園内に配置されている、短歌や俳句が刻まれた24本の柱を探しながら完成させるクイズ「文学の柱」も人気です。こうしたクイズを通じて、楽しみながら文学に触れていただければと思います。小・中学生、高校生の挑戦者にはプレゼントも用意していますので、ぜひチャレンジしてみてください。

また、子ども向けのワークショップや、芸術の森公園で行うマルシェ、茶室「素心菴」でのお茶会などのイベントも開催しています。ワクワクする文学館イベントを楽しんだ後は、2階ロビーの大窓から南アルプスを眺めながら、ゆっくりと過ごしていただくのもお薦めですよ。



県立美術館 文学館・芸術の森公園
五味 勇二 広報マネージャー



美しいエントランスから文学の扉が開かれる



公園内に24本配置された文学の柱



小・中学生、高校生がクイズに挑戦するとオリジナルの鉛筆などがもらえる

ジュエリーミュージアム

甲府市丸の内1-6-1 山梨県防災新館1階やまなしプラザ内
TEL 055-223-1570 FAX 055-223-1572

山梨ジュエリーミュージアム コレクション展

山梨ジュエリーミュージアム コレクション展では、2013年のミュージアム開館を記念して制作された、オリジナルデザインのジュエリーを紹介しています。これらのジュエリーは、デザイナーたちそれぞれのテーマによってデザインされている一方、どのジュエリーにもジュエリー産業を支える職人技への敬意が込められています。山梨ジュエリー産業界の全面的な協力の下、生み出されたジュエリーの世界をご覧ください。

開催期間／～6月12日(月)
観覧料／無料



「天狗の葉団扇と紫水晶」
デザイン:関戸和代
制作:清水幸雄((株)シミズ貴石)
深澤利彦(鋳工房深澤)



「Tube Band Ring」
デザイン:高橋杏奈
制作:(株)石友



「心」
デザイン:小澤寿子
制作:小澤忠弘
((有)ジュエリーワーク)

県立考古博物館

甲府市下曾根町923
TEL 055-266-3881 FAX 055-266-3882

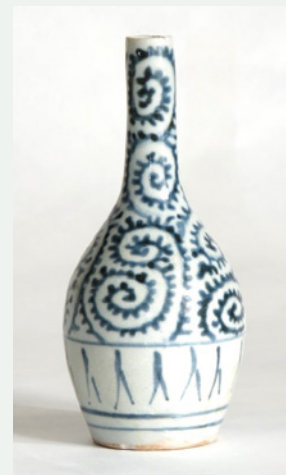
春季企画展 「甲府城下町の賑わい」

甲府城下町遺跡は、甲府城を中心とした武家屋敷などを含む江戸時代の遺跡で、これまでに60カ所以上の地点で発掘調査が行われてきました。近年では、甲府駅周辺の開発に伴い、甲府城や武家屋敷地の変遷が明らかになっているほか、町人地では金生産の関連資料など、当時の賑わいをほうふつとさせる発見も相次いでいます。本展では近年の出土品を総括的に紹介し、近世甲府の歴史に迫ります。

開催期間／4月22日(土)～6月11日(日)
観覧料／無料



金が付着したふいご羽口 江戸時代
(甲府城下町遺跡)



磁器徳利 江戸時代
(甲府城下町遺跡)

県立科学館

甲府市愛宕町358-1
TEL 055-254-8151
FAX 055-240-0168

サイエン旬「アニマルトラッキング入門」

フィールドに残る痕跡から野生動物の生態を知る方法を、パネルで紹介します。動物たちが何を食べてどのような生活をしているのか、その暮らしぶりが見えてきます。自然・動物写真家の外川英樹氏によるギャラリートークも行います。



樹洞から顔を出して外の様子うかがうムササビ

展示期間／～4月23日(日) メインエントランス
トーク開催日／4月2日(日)、4月16日(日) ①午前11時～②午後2時～
観覧料／入館料のみ

富士山科学研究所

富士吉田市上吉田字剣丸尾5597-1
TEL 0555-72-6206
FAX 0555-72-6183

富士山科学講座

富士山の自然、自然と人との関わりについて、研究成果を分かりやすく学べる全6回の連続講座です。4月は「水系」、5月は「地形と地質」、6月は「草原」をテーマとし、開催します。



昨年度の講演の様子

開催日／4月15日(土)、5月13日(土)、6月10日(土)
開催時間／午後1時30分～3時
参加料／無料



県立博物館

笛吹市御坂町成田1501-1
TEL 055-261-2631 FAX 055-261-2632

企画展 ブータン しあわせに生きるためのヒント

ブータン王国はヒマラヤ山脈の南にあり、未開の自然が残る豊かな国です。2005年の国勢調査では国民の約97%が「幸せ」と回答し、世界が驚きました。彼らの幸福感は、人々が信仰するブータン仏教、豊かな自然環境、国民の王室に対する厚い信頼と尊敬の念と、密接な関わりがあるのかもしれませんが。本展では、日本初公開を含む貴重な資料の数々により、幸せの国の根源となる伝統文化や思想に迫ります。

開催期間／3月18日(土)～5月15日(月)
観覧料／一般1,000円 大学生500円
※各種割引などあり。詳しくはお問い合わせください。



グルパドマサンパヴァ坐像 16世紀
(ブータン王国国立博物館蔵)



女性用衣装(キラ) 20世紀後期
(ブータン王立テキスタイルアカデミー蔵)

県立美術館

甲府市貢川1-4-27
TEL 055-228-3322 FAX 055-228-3324

特別展 バロックの巨匠たち ルーベンス、レンブラント、ベラスケスと栄光の時代

西洋美術の歴史の中でも、名だたる巨匠たちが登場したバロック期。写実的な描写と明暗法を特徴とするバロック絵画の様式は16世紀末から18世紀初頭、ヨーロッパ各地に広がりました。

本展では、ヨハネ・パウロ2世美術館、プラハ国立美術館、シャルトル会修道院美術館が所蔵する絵画44点を展示します。ルーベンス、レンブラント、プリュージェル兄弟、ヴァン・ダイク、ベラスケス、ムリーリョといった巨匠たちが描き出した華麗なるバロックの世界を、ご堪能ください。

開催期間／4月15日(土)～6月11日(日)
観覧料／一般1,000円 大学生500円
※各種割引などあり。詳しくはお問い合わせください。



アンソニー・ヴァン・ダイク《エジプトへの逃避途上の休息》
(ヨハネ・パウロ2世美術館蔵) ©Museum John Paul II Collection

県立文学館

甲府市貢川1-5-35
TEL 055-235-8080 FAX 055-226-9032

特設展 「歿後50年 山本周五郎展」

大月市初狩町出身の小説家・山本周五郎(1903～1967年)は、「赤ひげ診療譚」「縦ノ木は残った」など人間への温かいまなざしと洞察力で、今もなお多くの読者の支持を得ています。本展では、代表作「青べか物語」や絶筆「おごそかな湯き」の原稿、親友に宛てた長文の手紙、映画化された作品「椿三十郎」「さぶ」のポスターなど約80点の資料を通し、周五郎の63年の生涯と作品の魅力を紹介します。

開催期間／4月29日(土・祝)～6月18日(日)
観覧料／一般320円 大学生210円
※各種割引などあり。詳しくはお問い合わせください。



絶筆となった「おごそかな湯き」第8回原稿(山梨県立文学館蔵)



「明和絵暦」1997(平成9)年3月
新潮文庫
甲斐国に生まれた儒学者・山梨大式を主人公とした作品

やまなしの おもてなし 「レシピ」12

イチゴソースで食べる ヘルシー焼きメンチ

程よい酸味がある甲府市産のイチゴで作ったソースと、タマネギの香ばしさがよく合う焼きメンチ。見た目も色鮮やかな、春を感じる一皿が出来ました。



【作り方】

- ①ヘタを取ったイチゴを鍋に入れ、塩と砂糖を加えて中火にかける。
- ②イチゴをつぶしながら10分ほど煮込み、もったりしてきたら醤油、ピンクペッパーを入れ、混ぜ合わせイチゴソースを作る。
- ③輪切りにしたタマネギは、真ん中をくり抜き抜きリング状にし、合わせ調味料に漬け込む。抜き取った部分も飾りとして使うので、一緒に漬け込んでおく。
- ④春キャベツをみじん切りにし、豚ひき肉、塩・こしょう、卵を加えてよく練る。
- ⑤フライパンに③のリング状のタマネギを並べ、リングの中にサラダ油を入れ、そこにパン粉を広げるように入れる。その上に④を平らにながら形を整えて入れ、上にパン粉をまぶして両面を弱火～中火で焼いていく。一緒に飾り用のタマネギも焼く。
- ⑥付け合わせのスナップエンドウはゆで、熱いうちに開いておく。
- ⑦焼き上がったメンチは皿にのせ、周りに飾り用のタマネギとスナップエンドウを添え、イチゴソースをかければ出来上がり。

- 【材料】(2人分) 1人当たりの食塩相当量2.5g※1
- 豚ひき肉……………200g
 - 春キャベツ……………3～4枚
 - タマネギ……………中1個
 - 卵……………1個
 - 合わせ調味料(しょうゆ・みりん)……各小さじ1
 - 塩・こしょう……………少々
 - サラダ油……………大さじ2
 - パン粉……………20g
 - スナップエンドウ……………適量

- イチゴソース
- イチゴ(小粒)……………10個
 - 塩……………小さじ1
 - 砂糖(グラニュー糖)……………50g
 - ピンクペッパー……………少々
 - 醤油……………少々

※1 国の基準では男性8.0g/日、女性7.0g/日未満が目標量です

ワンポイント アドバイス

小粒で酸味のあるイチゴを使うのが、お薦めです。



料理監修
 フードコーディネーター
 菅澤香田

動画で
 見てみよう

①スマートフォンまたはタブレットに「Layar」のARアプリをダウンロード(無料)②アプリを起動③料理の写真にかざした後、画面をタップすると、動画が再生されます。

Layar
 (レイヤー)

ここから下の段は広告です。広告の内容については、広告主にお問い合わせください。



■やまなしの森の印刷紙
 この印刷紙には、FSC森林管理認証を取得した山梨県有林からの木材が使用されています。